

〈付載〉

## 『良寛墨蹟大観』収載 良寛揮毫詩歌索引

1 この索引は、良寛自身が自分の生き方に関係している詩歌、語句等を、どのような物にどのように書いていたのかを、『良寛墨蹟大観』（全六巻、「書玄」制作、平成四〜六年、中央公論美術出版刊）によつて知ることを目的として編成した。

2 『良寛墨蹟大観』に収載された良寛筆とされる遺墨(解説に疑いありとされるものも含む)に記されている詩歌、語句等を、その初句または初句と第二句によつて検索出来るようにした。その索引の構成は次のとおりである。

I 漢詩等の索引

II 和歌等の索引

III 俳句索引

IV 詩偈等の索引

ア 仏教的、修養的内容

イ 中国古典、儒教的内容

ウ 文法、草仮名、紀行文、その他

ただし、IとIVの区別、IVの中でのア〜ウの区別は、必ずしも厳密ではないところがある。

3 収載遺墨のうち、次の内容や項目の箇所は、この索引の底本範囲から除外した。

ア 「漢詩等の索引」の関連では、写真解説文の「編注」で有願の作とされている第一巻「卷冊」の、三、

# I 漢詩等の索引

## 一画

- 一衣一鉢裁隨身 ↓(三画)三衣一鉢裁相隨  
一箇繡毬打又打……②断簡三  
一思少年時……②断簡八四  
一自從破家散宅……①卷冊八・604  
一条烏藤杖……①卷冊一三・639  
一身寥寥酖枕衾 ↓(二画)一枕寥寥送此身  
一段風光迴殊絶……①卷冊八・609、九・631  
一枕寥寥送此身……①卷冊八・608  
一衲一鉢裁隨身 ↓(二画)一衲一鉢裁是隨、(二画)一衲一鉢纒隨身  
一衲一鉢裁是隨……①卷冊九・622  
一衲一鉢纒隨身……②断簡六五  
一鉢千家飯……①卷冊八・591  
一瓢一鉢不辭遠……①小品一六三  
一瓶一鉢不辭遠……⑥八〇 ↓(二画)一瓢一鉢不辭遠

一路万木裡 ↓(二画)一路万木裏

一路万木裏……①屏風四四、①卷冊八・593

二画

九夏三伏日……②縦幅二八

九夏三伏晨……②扇面六

十方仏土中……①卷冊八・599

十字街頭一布袋……①卷冊八・605

十字街頭乞食了……①屏風二、六、一四、一五、一七、二二、二三、二七、三二、三三、三四、三五、三六、五二、

六〇、六七、七六、①小品八一、八二、八三、八四、八五、八六、一六〇、一六六、②縦幅八七、一四八、一

四九、一五〇、一五一、一五二、一五三、一五四、一五五、一五六、一五七、一五八、一五九、一六〇、一六一、

一六二、三六一、三六九、②扇面二四、④屏風二二 ↓(三画)十字街頭乞食罷(九画)城中次第乞食罷

十字街頭乞食罷……①屏風一一、三〇、①小品七九、八〇、①卷冊八・609、九・632、②断簡四九

十字街頭打□子(編注……□は扁が菊、旁が毛)……①小品一四四

十字街頭弄布袋(清風)……①小品八七、②縦幅一六三、一六四

人間是非一夢中(編注……「回首五十有余年」の第二句)……②縦幅二二一

人心各不同……①卷冊八・597、八・597、②縦幅二二二

人世可憐日々嶮……②縦幅二二三

人生一百年……①卷冊八・590、八・612、九・624、一三・638